

受験生の皆様

一般入学試験(中期)2月11日(月)実施における試験問題の誤りについて

2月11日(月)に実施いたしました一般入学試験(中期)で、「生物」(選択)において、下記のとおり誤りがありました。受験生の皆様にお知らせするとともに、ご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。今回の事態を真摯に受け止め再発防止に努めてまいります。

記

【出題の誤りについて】

大問【7】問4の正解の選択肢が複数あった(選択肢④が正しいが、②も誤りとは言えない)。

【対応について】 正解の選択肢である2つのうち、どちらかを選んでいる受験生に正解として得点を与える

当該問題

問4 下線部(1)に関して、脳下垂体の作用を調べるために、ネズミを麻酔し、苦痛のない状態で脳下垂体の摘出手術をおこなった結果、ネズミに起こる変化に関する記述(a~c)のうち、最も適切な組み合わせを、以下の①~⑧から1つ選びなさい。

マーク式解答欄 45

- a グルコースの生成が抑制される。
- b チロキシンの分泌が抑制される。
- c パラトルモンの分泌が抑制される。

- ① (a) ② (b) ③ (c) ④ (a, b)
- ⑤ (a, c) ⑥ (b, c) ⑦ (a, b, c) ⑧ (該当なし)